

まっすぐ、あなたへ。



埼玉縣信用金庫

地域密着型金融の取組み状況について (2025年度)

地域密着型金融の推進に関する基本方針

＜基本方針＞

- ① お客さま・地域のニーズを十分に把握し、応える取組みとします。
- ② お客さま・地域の成長とともに《さいしん》も成長できる、持続可能な取組みとします。
- ③ 専門性の高い金融機関として、お客さまを支える取組みとします。

当金庫では「地域の発展に貢献します」「お客さまの夢と共に歩みます」の経営理念のもと、「地域密着型金融」の推進に係る取組みを経営計画の中核とすることで、その深化・発展に努めております。

今後、基本方針に基づく良質なサービスの提供を通じて地域密着型金融の取組みを発展させ、当金庫が長期ビジョンとして掲げる「埼玉に生きる人誰もがいきいきと活躍できる社会の実現」に向け全力で取り組んでまいります。

2025年度TOPICS

TOPICS 01 お取引先企業の皆さまに対するコンサルティング機能の発揮

創業・新事業開拓支援

○埼玉県県央部エリア創業起業セミナー「エリアコミュニティで起業しよう！」を開催

埼玉県県央部エリアにおけるまちづくりや創業支援を目的に、7月から10月まで全5回、座学と拠点見学を組み合わせた実践的なセミナーを開催し、約20名が参加いたしました。鴻巣市、桶川市、上尾市、北本市を周り、創業者と地域プレイヤーとのつながりを創出いたしました。

*エリアコミュニティ 一定のエリア内での創業・起業により、地域の事業者同士のつながりを生み、まちづくりや賑わいの創出を目指すコミュニティ



2025年度TOPICS

TOPICS 01 お取引先企業の皆さまに対するコンサルティング機能の発揮

創業・新事業開拓支援

アノネクト

○創業支援拠点「Anonect」を開設

創業支援（創業期5年以内）を中心として個別相談や成長支援を目的に創業支援拠点「Anonect」を開設いたしました。1階にはチャレンジショップを併設し、2階は個別相談スペースと創業者や学生など幅広い人材が集まれるようなインキュベーションスペースを設置。創業を目指す方のための“新しいチャレンジの場”としてご利用いただける場所を提供しています。



2025年度TOPICS

TOPICS 01 お取引先企業の皆さまに対するコンサルティング機能の発揮

成長・課題解決支援

○《さいしん》ビジネスフェア2025の開催

ビジネスマッチングを目的に2年に一度開催しております。リアルとオンラインのハイブリッド型で、当金庫と全国32信用金庫の取引先約250者が出展。活発な商談により取引先中小企業の販路拡大や、業種を越えたビジネスマッチングにつながりました。



○ポジティブ・インパクト・ファイナンスの取組み

サステナブルファイナンスのひとつである、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取扱いを2024年6月から開始いたしました。取引先のサステナビリティ経営の推進および企業価値向上に貢献する取組みとして、2025年度は16社の支援を行いました。



2025年度TOPICS

TOPICS 01 お取引先企業の皆さまに対するコンサルティング機能の発揮

経営改善・早期事業再生支援

○経営改善支援

継続的な企業訪問を通じた経営実態の十分な把握や企業再生への積極的な取組を目的に、経営改善支援先に対し、経営改善計画策定等の支援に取り組んでおります。

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
経営支援対象先数	150先	150先	98先	104先
ランクアップ件数	8先（5.3%）	7先（4.6%）	1先（1.0%）	7先（6.7%）
改善計画策定件数	81先（54.0%）	71先（47.3%）	33先（33.6%）	39先（37.5%）

○さいしん経営ドックの取組み（早期事業再生支援）

埼玉県中小企業診断協会と提携し、中小企業診断士支援のもと、企業の現状把握や分析を行い、今後の改善施策（アクションプラン）や損益計算書等の作成を支援しております。

当金庫は、中小企業の経営者が抱える、「誰かに相談したい」というニーズに今後も真摯に応えてまいります。

※さいしん経営ドックとは…

中小企業診断士による現状分析（＝企業の健康診断）、分析に基づく改善策（＝健康状態に対するアドバイス）の策定支援を行うことから「さいしん経営ドック」と呼称しています。（2020年より開始）

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
申込み件数	105件	71件	33件	45件

2025年度TOPICS

TOPICS 01 お取引先企業の皆さまに対するコンサルティング機能の発揮

事業承継支援

○外部専門家等との連携による支援

2017年度より実施している事業承継診断アンケートにより、事業承継やM&Aに対するお客さまの潜在的なニーズ・課題を把握した上で、必要に応じて外部専門家等と連携し、各種対策の検討、ご提案を行っております。

また、M&Aについては、「信金キャピタル株式会社」と共同でM&Aサービスを行っており、信用金庫業界の全国ネットワークを活用し、M&Aの相手企業を発掘しております。

○事業承継・M&Aに係る巡回個別相談会の開催

当金庫、日本政策金融公庫熊谷支店、埼玉県事業承継・引継ぎ支援センターとの共催で事業承継・M&Aに係る巡回個別相談会を開催しました。

個別相談会は、埼玉県北西部11カ所（行田、羽生、籠原、加須、熊谷、寄居、秩父、嵐山、深谷、小川、本庄）にて開催し、

後継者がいない・事業引継ぎに不安がある等のお悩みを抱える経営者の皆さま（全31先）にご参加いただきました。

当金庫 事業承継・M&Aの特長

特長1	事業承継の課題を外部専門家と連携し解決
特長2	信金キャピタル株式会社と共同でM&Aサービスを実施
特長3	信用金庫業界の全国ネットワークを活用

2025年度TOPICS

TOPICS 01 お取引先企業の皆さまに対するコンサルティング機能の発揮

その他の取組み

○中小企業の知財活用、販路拡大支援

特許庁の「地方創生のための事業プロデューサー派遣事業」（2016年～2018年）により受け入れた事業プロデューサーに継続委託して中小企業の知財活用、販路拡大を支援。（支援企業67社、うち継続支援企業57社）

○土地有効活用・賃貸物件の空室対策等の課題解決

不動産マッチングサービス業務提携先の活用により、土地有効活用・賃貸物件の空室対策等の課題解決をお手伝い。（紹介件数530件・成約件数124件）

○事業性評価シート作成

事業者の実態把握と支援強化を図るため、当庫メイン或いは本業支援が見込める地域中核企業対象に作成（4先）

○ODX体験会の開催

提携先および商工会議所との連携により、お取引先企業に向けたDX体験会を開催（12回・参加企業の136社がDX製品を導入）

○本部職員による顧客への同行訪問。

顧客の課題解決のため専門知識を有する本部職員による同行訪問実施（739件）

○企業訪問を通じた経営課題の把握や経営改善支援

経営改善支援の本部専担部署による継続的な企業訪問を通じ、経営課題の把握・分析や共有を図り、経営に関するアドバイスなど改善支援を実施。（延べ訪問回数 223回）

2025年度TOPICS

TOPICS 02 地域経済の活性化に向けて

(1) 地域の活性化につながる情報・ノウハウ・人材の提供

○「さいしん まちづくりファンド」を通じた「まちづくり」支援

まちづくり（地域活性化）支援として、一般財団法人民間都市開発推進機構（民都機構）との共同出資により設立した「さいしん まちづくりファンド」による投資を通じ、埼玉県内の中心市街地活性化および歴史的建造物の保全を支援しております。

本ファンドは2020年2月に設立し、「草加市」「川越市」「さいたま市大宮区」「さいたま市岩槻区」「越谷市」「小川町」「熊谷市」「北本市」「杉戸町・宮代町」のうち一定のエリアを投資対象エリアとしております。

（昨年度投資の一例）

<川越市の企業への投資：第12号投資>

株式会社ちゃぶだいが、食用品・日用品のセレクトショップ、シェアキッチン機能を設けた「hibi」をオープンいたしました。川越市を中心とした国産食材を使ったお惣菜やお菓子など、つながりのある生産者や地域からセレクトした商品が並んでおります。



<川越市の企業への投資：第13号投資>

株式会社80パーセントが築100年の古民家をリノベーションし、「鈴木薬局シェアスペース」をオープンいたしました。シェアオフィスの他に、店舗部分にはパン店が入居し、新しい働き場となっております。



2025年度TOPICS

TOPICS 02 地域経済の活性化に向けて

(1) 地域の活性化につながる情報・ノウハウ・人材の提供

① 《さいたま市大宮区》

さいたま市大宮区大宮駅東口周辺のウォーカブルなまちづくりを推進するエリアおよびその周辺



② 《さいたま市岩槻区》

岩槻まちづくりマスタープラン対象区域の東武野田線の岩槻駅東口地区およびその周辺



③ 《草加市》

東武スカイツリーラインの草加駅、新田駅、獨協大学前駅および谷塚駅を中心としたエリアおよびその周辺



まちづくりファンド対象エリア



④ 《越谷市》

中心市街地活性化基本計画で中心市街地と定められた越ヶ谷地区およびその周辺



2025年度TOPICS

TOPICS 02 地域経済の活性化に向けて

(1) 地域の活性化につながる情報・ノウハウ・人材の提供

⑤ 《熊谷市》

星川シンボルロードを中心とした、JR熊谷駅周辺地域およびその周辺



⑥ 《北本市》

JR北本駅中心の半径500m圏内の中心市街地、UR都市機構北本団地およびその周辺



⑦ 《川越市》

川越市歴史的風致維持向上計画で定められている重点区域およびその周辺



⑧ 《小川町》

景観モデル地区を中心とするエリアおよびその周辺



⑨ 《杉戸・宮代》

東武鉄道東武動物公園駅（東口：杉戸町、西口：宮代町）の半径1kmを中心とした中心市街地およびその周辺



まちづくりファンド対象エリア



2025年度TOPICS

TOPICS 02 地域経済の活性化に向けて

(2) 行政及び地方団体との連携による地域活性化

○埼玉版スーパーシティプロジェクトとの連携

埼玉版スーパーシティプロジェクトの活性化を目的に、埼玉県環境課と連携し、「《さいしん》ビジネスフェア2025」に特設ブースを出展いたしました。幅広い周知とともに、他出展者等との連携の橋渡しを行いました。

(3) その他、地域や利用者に資する取組み

○学生への金融教育

高等学校の「総合的な探求の時間」に協力し、当金庫の事業や取組みについて講義を行ったり、大学で「信用金庫とまちづくり」をテーマに講義を行うなど、学生に向けた金融教育を行いました。